



令和元年12月23日



＜みんなが笑顔に＞

12月18日(水)「白峰っ子人権集会」が行われました。まず、ビデオ『いじめ・心の声に気づく力』を視聴しました。ふざけや遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていればそれはいじめになるという内容です。その後、短所を長所に見方を変える「リフレーミング」のエンカウンター活動を行い、言葉の使い方の演習を行いました。

「思いやり算」 (人権集会 校長講話より)

12月10日は世界人権デーです。世界中で「人権」を大切にしようとする日です。今日は18日ですが、白峰小学校でも、人権デーに合わせて人権集会を開いているのです。

そもそも「人権」って何でしょう。一言で言うと、「一人ひとりが大切にされて、幸せに生きる」権利です。きれいな水を飲み、栄養のあるものを食べ、清潔な服を着て、安全な家で過ごし、あたたかいお布団で眠ることができる。学校で勉強することができる。友だちと仲よく遊ぶことができる…。生まれながらに誰しもが持っている権利なのです。そんなの当たり前と思う人もいるかもしれませんが、しかし、世界には人権が守られていない子もいるのです。みなさんの人権は守られていますか。家はある。食べ物にも困っていない…。でも、暴力や暴言、いじめや仲間はずしをされている子がいれば、その子の人権は守られていないことになります。周りの人の人権を傷つけないためには、相手の気持を考え、理解し、認め合う「思いやりの心」が大切です。

「思いやり算」を紹介します。思いやり算は、人を笑顔にする算数です。

「+たす…たすけあうと大きな力になる。」

「-ひく…ひきうけると、喜びが生まれる。」

「×かける…声をかけると、ひとつになれる。」

「÷わる…いたわると、笑顔が返ってくる。」

「たす、ひく、かける、わる。ほら、やさしいでしょう。思いやり算。」(数年前のCMにありましたね)
どうしたらいいかなという時は、「思いやり算」で考えてみてください。みんなが笑顔になれますよ。



いつでも人権集会での学びをふり返し、よりよい言葉や行動につなげていけるように、「人権標語」を考えると課題を出しました。下校時に、さっそく校長室に持ってきて、読み上げてくれた子がたくさんいました。よい学びができたようです。ありがとう！



【リフレーミングの活動 まずは自分で】



【たてわり班・先生も交えて話し合い】



【集会のふり返しを発表】

<人権標語>

児童が考えた標語です。校内に掲示し、いつでも「人権」の大切さを確認していきます。ますます素敵な白峰小学校に！

- ・人権は みんなで守ろう 大切に
- ・昼休み みんな来て来て おにごっこ
- ・やさしさで みんなの笑顔 いっぱいに
- ・全員が 笑ってられる 言葉がけ
- ・ケンカのない 笑顔いっぱいな 学校に
- ・全校が 笑っていると すがすがしい
- ・その行動 自分はいいけど 君はいや
- ・なくしたい いやな心を なくしたい
- ・この日から ケンカをなくそう エイエイオー
- ・いじめはね だんだん広がる 気をつけて
- ・みんなでね いやな心を まずなくそう

- ・笑いたい みんなで遊ぶ 楽しくね
- ・ケンカせずに 平和に遊ぶ
- ・ケンカはね 見つけたすぐに とめようよ
- ・遊ぶとき 笑顔でやると 楽しいな
- ・ぼくらはさ ケンカはいやだ ぜったいに
- ・ケンカはもうやめようと 気がついた
- ・わる口 いじわるを やめよう
- ・先生やお兄ちゃんに そうだんしよう
- ・人権を 大切にしよう みんなでね
- ・友達が 困っていたら 助けよう



<きなこのお世話>

冬休み中のきなこのお世話について、ご理解いただきありがとうございます。おかげさまで、たくさんのご家庭でお世話いただくことになりました。心より感謝申し上げます。



<二学期の読書目標達成者> (1～4年生：35冊 5・6年生：30冊)

2年生：岩本 真月心 永井 沙弥

4年生：殊才 鳳作 中野 将陽 織田 恵

3年生：加藤 尊勝 永井 貫太 山下 春眞 山本 隆次

6年生：中野 咲希

<よいお年をお迎えください>

暑い夏から秋を経て、冬に突入。季節の移ろいととも
に子ども達の成長を感じた二学期も、明日で終業式を迎
えます。大きなけがや事故もなく子ども達が過ごせたの
は、保護者・地域の皆様のおかげです。ありがとうございます。
行事や学習に対しても、多大なるご協力をいた
だきました。重ねて感謝申し上げます。

25日からの冬休み、貴重な体験を
積み、また三学期も元気に登校してく
るのを待っています。



心が平気になっています！



【そろえられた内履き】



【きれいにたたまれた給食着】